

平成23年4月1日
平成23年度看護師・薬剤師・技師等海外研修事業
申請書等の書き方について

財団法人 がん研究振興財団
海外研修委員会係

当該事業につきましては、日頃より格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度の公募にあたり、以下の要領で申請書等をお書き下さるようお願いいたします。
なお、今後の日程につきましては次のとおりを予定しております。

○公募締切

- ①平成23年9月30日までの研修期間は、渡航日の2ヵ月前
- ②平成23年10月1日からの研修期間は、平成23年7月31日
いずれも消印有効

○審査 選考委員会において選考します。

○選考結果 渡航日前までに施設長並びに本人に通知

上記日程をお含みの上、研修機関との受入応諾並びに申請者本人の所属施設長の研修許可等の調整をお願いいたします。

記

1. 様式1号 申請書について

- ① 申請者の所属施設、職名 欄は、所属部署まで詳細に記入。職名は、厚生労働技官等の表記は不要。職名は、
看護師は、○○センターor○○病院、看護部○○病棟、看護師、○○専門看護師、主任看護師、副看護師長、看護師長等と。
薬剤師は、○○センターor○○病院、薬剤部、薬剤師、薬務副主任、一般製剤主任等と。
放射線技師は、○○センターor○○病院、放射線診断部 or 治療部 or 陽子線部等と。診療放射線技師、第二画像副主任、第一治療主任等と。
臨床検査技師は、○○センターor○○病院、臨床検査部、臨床検査技師、生化学検査副主任、一般検査主任等と記入。
所属施設住所は、施設の住所。連絡先は、所属施設での本人に連絡の出来るTEL、Fax、E-mail。（TELは代表と内線）
- ② 施設名 欄は、申請者が研修を受ける施設名を記入。2～3施設が有る場合は研修順に記入。
- ③ 施設住所 欄は、申請者が研修を受ける研修施設の住所を国名まで記入。2～3施設が有る場合は研修順に記入。
- ④ 研修指導者等 欄は、**研修指導の責任者等の氏名並びに肩書を記入**。指導者が数名いる場合は指導を受ける順に記入。書ききれない場合は枠を拡げて記載しページは順に送って下さい。

財団法人 がん研究振興財団

- ⑤ 研修期間 欄は、申請者が研修を受ける期間を記入。
- ⑥ 研修・習得計画 欄は、**研修目的を具体的に記入**。書ききれない場合は枠を拡げて記載しページは順に送って下さい。

様式1号の2

- ⑦ 研修協議者・調査施設 欄は、申請者が施設調査等で渡航する場合に施設名・住所・国名・研修協議者名・肩書等を記入。書ききれない場合は枠を拡げて記載しページは順に送って下さい。
- ⑧ 実施日 欄は、申請者が施設調査等で渡航する場合の訪問日又は期間を記入。
- ⑨ 目的及び内容 欄は、申請者が施設調査等で渡航する場合の目的及び内容を具体的に記入。書ききれない場合は枠を拡げて記載しページは順に送って下さい。
- ⑩ 研修等に期待するもの 欄は、**研修等により得られる成果について将来を含めて具体的に記入**。書ききれない場合は枠を拡げて記載しページは順に送って下さい。
- ⑪ 渡航期間 欄は、日本を出国し、日本に帰国する予定日を記入。
- ⑫ 他団体からの援助の有無 欄は、この海外研修に関して他団体からの援助の有無を記入。
- ⑬ 語学の能力 欄は、**研修を受ける際に研修を理解出来るかを自己評価で記入**。又は、**公的機関（準ずる）からの英語検定の結果がある場合は評価を記入**すること。
- ⑭ 緊急時の連絡先 欄は、**緊急時に日本で連絡を責任をもって受けられる人の氏名、住所、TEL**を記入すること。
- ⑮ 招聘状等 は、この海外研修に伴い受入施設の**招聘状（応諾書）又は折衝の分かる文書を添付**すること。（写）
- ⑯ 研修計画等日程表 は、研修施設が数施設に亘る場合は、研修順に研修計画を記入。研修施設に研修プログラムが有る場合は、研修日順に記入。

2. 様式2号 略歴について

- ① 写真 は、申請時3ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること。
- ② 学歴 欄は、**高等学校卒業時から年月順に記入**すること。
- ③ 職歴 欄は、総ての職歴を年月日順に現在までを記入。同一施設内では主なるものを記入し、**最後に現在の等級号俸を記入**すること。
- ④ 研修参加実績 欄は、国内・海外別に研修年月日順に記入。
- ⑤ 学会発表・論文発表等の実績 欄は、学会発表・論文発表別に実績順。

財団法人 がん研究振興財団

3. 様式3号 推薦書について

- ① 推薦者 欄は、公募要綱に有るとおり申請者の所属する施設の**施設長の署名・押印を戴くこと**。従って、**押印は公印で内部決裁を受けて戴く事**。
- ② 研究者欄の所属施設 欄は、〇〇センターor〇〇病院は省略し、申請者の所属する部を記入。
- ③ 研究者欄の職名 欄は、様式1号の①の職名を記入。
- ④ 研修施設名及び主たる研究指導者等 欄は、様式1号の②及び④を記入。
- ⑤ 会話の能力 欄は、**申請者の英会話能力を確認して記入をお願いします**。
- ⑥ 推薦理由、 欄は、**所属長として海外研修を推薦する理由を記入**。書ききれない場合は枠を拡げて記載しページは順に送って下さい。

4. 研修成果報告書について

- ①帰国後、1ヵ月以内に所定の研修成果報告書を提出下さい。
- ②その他、参考となる資料があれば添付下さい。

5. 各書類の日付は、様式1号申請書は提出できる年月日、様式3号推薦書は推薦を得た年月日（所属施設が申請を決裁した年月日－公印決裁）をそれぞれ記入。

6. 申請書、略歴並びに推薦書の書式は**総てP Cで作成すること**。手書きは受付が出来ません。ついては、書式を財団事務局に**メールでご請求下さい**。

7. 申請書類等（添付書類を含む）は、総て片面で左側2cmの余白をもって作成して下さい。

以上、申請または記入についてご不明な点などあれば、ご遠慮なく財団事務局海外研修委員会係までお問い合わせ下さい。

連絡・問い合わせ先

財団法人 がん研究振興財団 事務局海外研修委員会係（赤池）

TEL -03-3543-0332

Fax 03-3546-7826

※書式は、財団のホームページからダウンロードすること。

財団法人 がん研究振興財団